

Seiko Historical Collection

The year 2000

セイコーヒストリカルコレクション

8L34

鉄道時計

取扱説明書

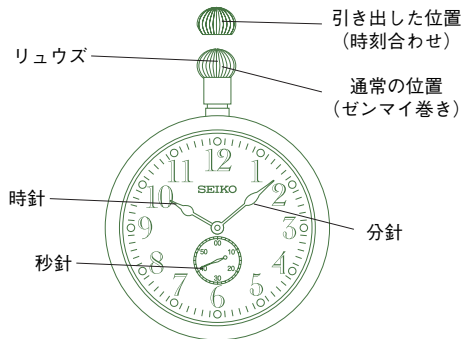
INSTRUCTION

目次

1. 製品の説明	1
1—1.各部の名称とはたらき	1
1—2.ゼンマイの巻きかた	2
1—3.時刻の合わせかた	3
2. 使用上のご注意とお手入れの方法	4
3. ルミブライトについて	8
4. こんな時には	9
5. アフターサービスについて	10
6. 補修用性能部品について	10
7. 製品仕様	11
8. 機械式時計の精度について	12
(1) 携帯精度と静的精度	12
(2) 日差	12
(3) 精度の温度差	13
(4) ゼンマイの巻き具合と精度	13

1. 製品の説明

1—1.各部の名称とはたらき



1-2.ゼンマイの巻きかた

ゼンマイを巻く際には、リュウズを右回転にまわしてください。

巻き上げが完了すると、リュウズの巻き上げ重さが若干重くなるように、機構上で配慮してあります。

巻き上げが完了してもリュウズは止まらず、回転させることができますが、ゼンマイの巻き上げにはなりません。なお、リュウズを回転し続けても時計が壊れることはありません。

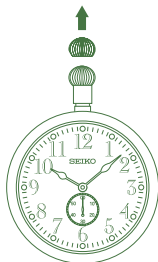


次表の回数をめどに巻き上げてください。

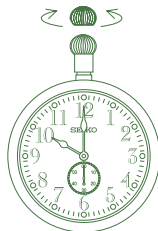
ゼンマイを毎日巻き上げる場合	リュウズを約20回転まわすことにより十分巻き上げることができます。
2日以上巻き上げなかった場合	リュウズを約40回転まわすことにより十分巻き上げることができます。

この時計は、十分に巻き上げられた状態で、50時間以上動き続けます。（ゼンマイの巻き上げが不足すると50時間以内に止まったり、進み遅れの原因になります。）

1—3.時刻の合わせかた



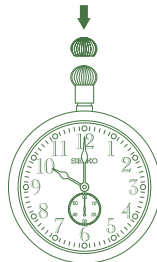
- ①針が動いているのを確認した上で秒針が60秒の位置を指した時に、リュウズを引き出してください。秒針が止まります。



- ②リュウズをまわして、現在の時刻に合わせてください。

※機械時計は、クォーツ時計と機構が異なりますので、時刻を合わせる際には針をいったん正しい時刻よりやや遅らせておき、そこから進めて合わせるようにしてください。

※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117が便利です。



- ③時報と同時にリュウズを押し込むと動き始めます。

2. 使用上のご注意とお手入れの方法



注意

日常のお手入れ

- 当製品は、銀製品です。お使いになるうちには、素材の特性上、表面が酸化し、光沢に変化が生じることがあります。その際には、早めに柔らかい布などで軽く拭き取ってください。銀の美しさがよみがえります。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にしてご使用ください。
- 時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れや、ケース・バンド及びパッキンの寿命が違ってきます。
- 非防水時計は、水（水道の水はね、雨、雪など）や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸湿性のよい布などで水分をふきとってください。

かぶれやアレルギーについて

- ・かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは、
 1. 金属・皮革に対するアレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。



注意

防水性能

- ・時計の防水表示上段：文字板
- ・水分のついたままリュウズを回したり、引き出したりしないでください。時計内部に水分が入ることがあります。

時計の防水表示 上段：文字板 下段：裏ぶた	使用例 防水の基準						
		雨や洗顔など日常生活で予想される「水がかかる」程度	水に関する深い仕事(農作業・園芸・食堂など)やスポーツ(水泳やヨット)で利用できる程度	空気ポンペを使用しない潜水(スキューバ潜水)に使用できる程度	空気ポンペを使用する潜水(スキューバ潜水)に使用できる	ヘリウムガスを使用する潜水方式(飽和潜水)に使用できる	
表示なし 表示なし	非防水	×	×	×	×	×	
表示なし WATER RESIST	日常生活用防水 (3気圧防水)	○	×	×	×	×	
表示なし WATER RESIST WATER RESIST 5 BAR のいずれか	日常生活用強化防水 (5気圧防水)	○	○	×	×	×	
表示なし WATER RESIST 10 BAR のいずれか WATER RESIST 10 BAR	日常生活用強化防水 (10気圧防水)	○	○	○	×	×	
表示なし WATER RESIST 20 BAR のいずれか WATER RESIST 20 BAR	日常生活用強化防水 (20気圧防水)	○	○	○	×	×	



警告

- ・日常生活用防水（3気圧）の時計は水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
- ・日常生活用強化防水（5気圧）の時計は、スキンドIVINGを含めて全ての潜水に使用できません。
- ・日常生活用強化防水（10、20気圧）の時計は、飽和潜水／空気潜水には使用できません。

その他、携帯上ご注意くださいこと

- ・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
- ・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますので、十分にご注意ください。
- ・落としたりぶついたりはもちろんのこと、激しいスポーツなどによるショックもお避けください。時計が一時的に遅れたり進んだりします。



注意

- ・提げ時計やペンダント時計の場合は、ひもやチェーンによって大切な衣類や手・首などを傷つけることがありますのでご注意ください。

●保管について

- ・「-10℃～+60℃からはずれた温度」下では機能が劣化したり、停止したりする場合があります。
- ・磁気の影響(テレビ、スピーカ、磁気ネックレス等)があるところに放置しないでください。
- ・強い振動のあるところに放置しないでください。
- ・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
- ・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。
(薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、およびそれらを含むもの＝ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など＝水銀、ヨウ素系消毒液など)
- ・温泉や、防虫剤の入った引き出しなど特殊な環境に放置しないでください。

●定期点検について

- ・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。
ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、時計の進み、遅れが大きくなることがあります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の侵入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整を、お買い上げ店にご依頼ください。
- ・部品交換の時は、「純正部品」とご指定ください。
- ・定期点検の際には、パッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

3. ルミブライトについて

〔お買い上げの時計がルミブライトつきの場合〕

ルミブライトは、放射能等の有害物質を全く含んでいない、環境・人に安全な蓄光（蓄えた光を放出する）物質です。

ルミブライトは、太陽光や照明器具の明かりを短時間（10分間：500ルクス以上）で吸収して蓄え、暗い中で長時間（約3～5時間）光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させていますので、輝度（明るさ）は時間が経つに従ってだんだん弱まってきます。また、光を蓄える際のまわりの明るさや時計との距離、光の吸収度合いにより、光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあります。

〈照度データ〉（目安値）

- | | |
|------------------|--|
| ①太陽光 | [晴天] 100,000ルクス [曇天] 10,000ルクス |
| ②屋内（昼間窓際） | [晴天] 3,000ルクス以上 [曇天] 1,000～3,000ルクス
[雨天] 1,000ルクス以下 |
| ③照明（白色蛍光灯40Wの下で） | [1m] 1,000ルクス
[3m] 500ルクス（通常室内レベル）
[4m] 250ルクス |

4. こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった。	・ゼンマイが巻かれていない。	・ゼンマイを巻いてください。 それでも、動かない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
時計が一時的に進む／遅れる。	・磁気を発生するもののそばに置いた。	・精度は、磁気の発生するものから離せば元にもどります。 ・元にもどらない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
	・落としたり強くぶつかけたり、または激しいスポーツをした。 ・強い振動が加えられた。	・精度は、元にもどりません。お買い上げ店にご相談ください。
	・3年を超える長期間、分解掃除による点検調整を行っていない。	・お買い上げ店にご相談ください。
ガラスのくもりが消えない。	・パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	・お買い上げ店にご相談ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

5. アフターサービスについて

- ・万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- ・修理期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談は、お買い上げ店でうけたまわっております。なお、ご不明な点は「セイコー株式会社お客様相談室」または「セイコーサービスセンターお客様相談係」へお問い合わせください。
- ・保証の内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

6. 補修用性能部品について

- ・この時計における補修用性能部品の保有期間は、通常7年間を基準としています。正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。（補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。）
- ・修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度等が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- ・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは、一部代替部品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。
- ・その他、わからない点がありましたら、「セイコー株式会社お客様相談室」「セイコーサービスセンターお客様相談係」にお問い合わせください。

7. 製品仕様

機 種	8L34
1. 機能	3 針（時、分、秒〈小秒針〉）
2. 振動数	28,800振動／時間
3. 精度	平均日差　＋15秒～－10秒（常温 5℃～35℃において）
4. 駆動方式	ゼンマイ巻［手巻］
5. 使用石数	20石

※メカニカルウォッチの特性上、ご使用になる条件（携帯時間、腕の動き、ゼンマイの巻き上げ具合等）によっては、上記精度の範囲を超える場合があります。

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

8. 機械式時計の精度について

(1) 携帯精度と静的精度

- ・「機械式時計の精度」には、二つの意味があります。
セイコーでは、一定の条件で携帯した場合の一週間の進み・遅れを、一日の平均値で表した精度を「携帯精度」といいます。
- ・一般的な機械式時計の検査では、ムーブメントを様々な姿勢・温度の条件下においた静的状態で、進み・遅れを測定します。これを「静的精度」といいます。

(2) 日差

機械式時計の精度は「日差」で表されます。

機械式時計の精度は毎日微妙に変化し、一定していないのが普通ですので、実際に、携帯したときの時計の進み・遅れは1日で判断せず、一週間の平均値から判断します。なお、ご使用になる時間や環境などの条件によっては、カタログ上の精度表記の範囲を超える場合があります。

(3) 精度の温度差

機械式時計の精度を作る部品には金属が使われています。金属の特性として、温度の変化によって伸び縮みすることは良く知られています。これが時計の精度に影響を与えます。機械式時計は高温下では遅れがちになり、低温下では進みがちになります。

(4) ゼンマイの巻き具合と精度

精度を高める為には、歯車の速度をコントロールするテンプに規則正しくエネルギーを補給する事が重要です。

機械式時計の動力源であるゼンマイは、いっぱい巻かれている状態とほどける直前の状態では力が異なり、ほどけるにしたがって力が弱くなっていきます。

ゼンマイは毎日一回、一定の時刻に十分に巻き上げ、規則正しく動かす事で、比較的安定した精度が得られます。